



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 旭情報サービス株式会社
 コード番号 9799 URL <http://www.aissk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 博
 (氏名) 英保 吉弘

TEL 03(5224)8281

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,553	3.0	151	39.4	154	37.6	101	36.8
29年3月期第1四半期	2,479	5.0	108	29.4	111	26.3	73	20.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	13.00	—
29年3月期第1四半期	9.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	8,818	7,068	80.2	908.88
29年3月期	9,006	7,085	78.7	911.04

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 7,068百万円 29年3月期 7,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	16.00	31.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		16.00	—	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,130	2.5	300	7.8	310	9.2	210	14.0	27.00
通期	10,520	2.9	880	5.9	890	5.9	610	1.1	78.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	8,264,850 株	29年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	487,972 株	29年3月期	487,772 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	7,776,978 株	29年3月期1Q	7,779,931 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済や主要国の政策等が先行きのリスク要因としてあるものの、雇用・所得の改善が継続するとともに企業収益も回復傾向を示しており、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、I o T、A I（人工知能）を活用したI Tサービスが期待されるほか、クラウドサービスやセキュリティ対策等の需要を軸にI T投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるI Tサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、若手社員の早期戦力化に向けた育成強化などに取り組みました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,553百万円（前年同期比3.0%増）、経常利益154百万円（前年同期比37.6%増）、四半期純利益101百万円（前年同期比36.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より190百万円減少し、6,831百万円となりました。これは主に、現金及び預金27百万円、仕掛品24百万円の増加と、売掛金173百万円、前払費用71百万円の減少によるものであります。固定資産は2百万円増加し、1,986百万円となりました。これは主に、保険積立金12百万円、投資有価証券6百万円の増加と、その他に含まれる賃貸不動産17百万円の減少によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より187百万円減少し、8,818百万円となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より158百万円減少し、1,640百万円となりました。これは主に、その他に含まれる預り金155百万円、未払費用71百万円の増加と、賞与引当金345百万円、未払法人税等100百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ12百万円減少し、109百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金12百万円の減少によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より170百万円減少し、1,750百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ16百万円減少し、7,068百万円となりました。これは主に、四半期純利益101百万円の計上による増加、配当金124百万円の支払いによる減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年4月28日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,586,639	4,614,356
売掛金	1,798,907	1,625,351
有価証券	199,720	199,820
仕掛品	2,684	27,531
前払費用	170,053	98,336
繰延税金資産	258,805	258,774
その他	5,205	7,700
流動資産合計	7,022,015	6,831,871
固定資産		
有形固定資産	44,170	42,336
無形固定資産	9,845	8,944
投資その他の資産		
投資有価証券	741,038	747,628
敷金及び保証金	199,585	198,482
保険積立金	677,532	689,860
前払年金費用	255,837	261,408
その他	56,348	38,049
投資その他の資産合計	1,930,341	1,935,429
固定資産合計	1,984,358	1,986,709
資産合計	9,006,373	8,818,581

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	230,000	230,000
未払金	106,289	126,217
未払費用	423,322	494,949
未払法人税等	159,330	58,865
賞与引当金	700,000	354,600
その他	180,063	376,240
流動負債合計	1,799,005	1,640,872
固定負債		
リース債務	1,889	1,732
繰延税金負債	38,843	39,037
役員退職慰労引当金	81,390	68,620
固定負債合計	122,123	109,389
負債合計	1,921,129	1,750,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	6,074,443	6,051,156
自己株式	△366,755	△366,944
株主資本合計	7,065,566	7,042,091
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,377	55,927
土地再評価差額金	△29,700	△29,700
評価・換算差額等合計	19,677	26,227
純資産合計	7,085,244	7,068,319
負債純資産合計	9,006,373	8,818,581

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,479,755	2,553,369
売上原価	1,991,968	2,038,180
売上総利益	487,786	515,188
販売費及び一般管理費	379,095	363,676
営業利益	108,691	151,512
営業外収益		
受取利息	1,495	320
受取配当金	2,206	2,227
賃貸不動産収入	1,478	639
助成金収入	25	612
雑収入	451	412
営業外収益合計	5,656	4,211
営業外費用		
支払利息	844	543
賃貸不動産費用	1,540	1,096
営業外費用合計	2,384	1,640
経常利益	111,963	154,083
特別損失		
固定資産売却損	—	2,676
特別損失合計	—	2,676
税引前四半期純利益	111,963	151,406
法人税等	37,999	50,259
四半期純利益	73,963	101,146

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。